

日本沙漠学会

沙漠誌分科会 2020（令和 2）年総会 開催報告

2020 年 3 月 30 日（月）

（新型コロナウイルス感染症対応のためメール審議で開催）

このたびは、2020（令和 2）年沙漠誌分科会総会のメール審議にご協力いただきありがとうございます。皆様のご協力をもちまして、沙漠誌分科会 2020（令和 2）年総会（メール審議）は無事成立、審議事項も承認されました。以下のとおり、詳細をご報告申し上げます

■ 成立要件の確認

沙漠誌分科会規約にのっとり、会員 63 名のうち 3 分の 1 の参加をもって総会成立となります。このたびのメール審議にあたり 21 名の方より「議決権行使書」をお送りいただきました。よって、2020（令和 2）年沙漠誌分科会総会（メール審議）は成立いたしました。

■ 議事成立要件の確認

沙漠誌分科会規約にのっとり、参加数の過半数の同意をもって議事成立となります。

それぞれの議案についての承認／否認の状況は、議案 1（承認 21、否認 0）、議案 2（承認 21、否認 0）でした。

以上により、2020（令和 2）年沙漠誌分科会総会（メール審議）の議案は、承認されました。

ありがとうございました。

■ その他

事務局からの連絡事項

(1) 沙漠誌分科会研究会の開催時期について

延期中の沙漠誌分科会研究会「フリー&オープンソースソフトウェアを用いたフィールドワークと分析の実践」（東京都・板橋区）につきまして、現在、新型コロナウイルス感染症の状況の推移が不透明感を増しており、開催時期は未定となっております。事態収束後に、改めて開催時期を決定したいと存じます。開催日程が決まり次第、ご案内いたします。どうぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 会員の皆様の連絡先について

今回のご案内送付にあたり 3 名のメール不達会員がおられます。おそらく異動の際のメールアドレス変更に伴うものと考えられます。当方で連絡先が分かる方についてはメーリ

ングリストのアドレスを変更の上、改めてご連絡を差し上げましたが、まだ連絡先が不明の方がいらっしゃいます。

メール不達期間が2年を越えますと、会員資格を停止することになります。もし、2年以内に所属移動があり、沙漠誌分科会からのメールが届いていない方が周囲におられましたら、事務局までご一報いただければ幸いです。

また、これから新年度に向けて所属と連絡先が変わる方がいらっしゃるかと思しますので、その際は忘れずに分科会事務局までご連絡のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

沙漠誌分科会会長

縄田浩志